

消化器内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 肝門部悪性胆道狭窄に対する複数本金属ステント留置後の再治療に関わる
因子の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 川久保 和道 （消化器内科・助教）

[研究の目的] 肝門部悪性胆道狭窄に対する複数本金属ステント留置後の再治療に関わる
因子を検討する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

肝門部悪性胆道狭窄の患者さんで、平成 21 年 12 月以降、複数本金属ステント留置術
の治療を受けている方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、複数本金属ステ
ント留置術後の経過

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりた
い場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせするこ
とができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を
特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表さ
れますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 川久保 和道

電話 011-716-1161 FAX 011-706-6978